

地方小都市の密集市街地における空き家・空き地活用担い手形成事業(今井産業株式会社)

課題と目的	駅前の密集市街地において、空き家・空き地を活用した面的整備を誘導するための啓発活動を通じて住環境の向上と居住人口の回復を図る。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家の物件評価、建物所有者特定、空き家利活用意向調査の実施 ○賃貸住宅需要の把握のための市場調査、企業アンケート等の実施 ○借地持家の空き家解体を促すとともに、解体跡地や空き地の再編・有効活用を進めるため土地利用計画とスケジュール策定と事業性を確認
成果	○手引書の作成・配布 ○空き家所有者への相談対応 ○整備効果の確認

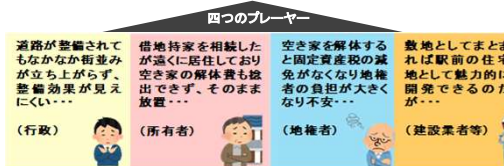
事業内容と主な成果

空き家等の実態把握と空き家・空き地の集約化による土地利用再編計画案

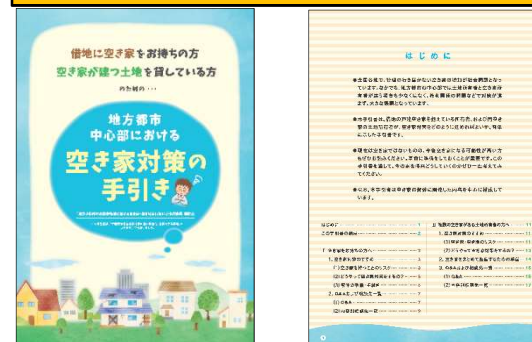
- ①物件調査及び物件評価の実施
- ②空き家物件等の所有者の特定作業および課題の抽出
- ③空き家の老朽度判定項目の検討と判定の実施
- ④優先的に対応すべき空き家の抽出の考え方の検討
- ⑤面的整備区域設定の考え方の検討

土地利用計画・プログラムの策定

複数の面的整備計画地等での事業性の検討と整備効果の確認



手引書 (借地持家所有者・土地所有者向け)



空き家所有者への相談対応

整備効果の確認
⇒ 支援ネットワークの構築へ

行政による「空家対策等計画」策定と
条例制定を視野に、空き家・空き地
対策の支援体制の構築へ

まちなかの居住人口の回復！